

8-5-5 ICT委員会

1. 主な活動の記録

(1) 委員会の開催

委員会開催回数：10回

(2) 主な内容

当委員会は、16社19名の委員が参加し、DX、i-Construction、BIM/CIM等のICTを対象とし、調査・研究と会員企業の啓蒙・普及に取り組んだ。その活動は協会内にとどまらず、外部活動へも参画、連携を図ることで最新情報を収集するとともに、それらの情報に基づいて関連講習会を開催する等、会員企業の生産性向上や働き方改革に貢献した。

a) 協会内部での連携

生産性向上や働き方改革に関する協会内部の委員会やWGに参加した。また、それらの活動を通じて得られる最新情報の加盟各社での共有を図るために、各支部との連携強化を推進した。

- ① 未来塾対応WGへの参加
- ② 技術部会統括技術委員会生産性向上WGへの参加（ICT導入協議会、BIM/CIM推進委員会、東京大学i-Constructionシステム学講座「協調領域検討会」）
- ③ ICT普及専門委員会を中心とした本部一支部情報連携体制の整備
- ④ RCCM（管理一般分野（BIM/CIM等））自主学习教材の改訂

b) 外部機関との連携

外部機関との連携を図るため、国土交通省や（一財）日本建設情報総合センターが設置した委員会、WGへ委員を派遣し、意見照会対応や意見具申を行った。

- ① BIM/CIM推進委員会WGへの委員派遣
- ② 社会基盤情報標準化委員会への委員派遣
- ③ 国際土木委員会への委員派遣
- ④ 中日本高速道路「i-Construction推進検討会」への委員派遣
- ⑤ 近畿・中部・中国・四国の各地方整備局のDX推進センターが主催したBIM/CIM関連の

研修において、設計者の視点に基づいた講義の担当

- ⑥ 国土地理院「自己位置推定型レーザスキャナを用いた公共測量に関する調査検討委員会」への委員派遣

c) 関係機関との意見交換等

ICTの導入・推進のため、関係機関との意見交換を実施した。

- ① BIM/CIM活用業務の標準歩掛のあり方（経済調査会、国土技術研究センター）
- ② BIM/CIMの施工計画及び積算体系への展開（国土交通省、日本建設業連合会、他）

d) 電子入札コアシステム

- ① 令和3年度電子入札コアシステム特別会員会議への参加（令和4年1月19～28日）

e) 啓発・普及のための活動

加盟各社の生産性向上と働き方改革を支援するために、ICTに関する講習会を地方支部との共同開催を計画したものの、COVID-19の影響を受けて、目標は達成できなかった。しかし、期中の快復状況を見極めつつ、可能な限りを実施した。

- ① CIMハンズオン講習会：中止
- ② GIS講習会：トライアル開催（対象をICT普及専門委員会の所属会社の職員に限定）
- ③ ICTセミナー：ウェビナー開催（12月8日、後日協会CPDサイトで録画配信）

f) アンケート調査の実施

協会会員のICT関連の対応状況を把握するため、「業務におけるWeb会議とASPの利用状況及びBIM/CIM活用業務の実施状況に関する調査」を実施した。（令和3年6月報告）

2. 次年度の活動について

COVID-19の快復動向を見極めつつ、本年度の活動を発展させる方針で、ICTの導入及び推進に関して、①協会内部及び関連する外部機関との連携、②最新情報の収集・共有と対外発信、③会員企業を対象とした講習会の開催を実行する。

（ICT委員会委員長 小沼 恵太郎）